



「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年5月14日（火） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
文化祭総務企画課	県民運動係	鈴木 一史	内線 3163 直通 058-272-8127 FAX 058-278-2551

＜「清流の国ぎふ」文化祭2024 県民運動＞

清流文化地域推し活動『ちーオシ』

「ちーオシスタチュー」制作ワークショップを開催します！

（5月4週目分）

「清流の国ぎふ」文化祭2024の開催機運を盛り上げる県民運動として、「清流文化地域推し活動」（愛称『ちーオシ』）を進めています。

下記のとおり、市町村が選んだ文化の「推し」をモチーフにした「ちーオシスタチュー」の制作ワークショップの詳細が決定しましたので、お知らせします。

記

○開催日時・場所・内容

5月4週目に開催する市町村のワークショップは次のとおりです。

市町村名	日 時	場 所	内容※	備考
中津川市	5月21日（火） 17時00分～18時30分	中津川市 ひと・まちテラス1階 （中津川市新町2番地34）	(1)	参加者の状況 によって、 中止になる 場合があります。
	5月27日（月） 17時00分～18時30分		(2)	
岐南町	5月21日（火） 18時00分～21時00分	伏屋獅子舞会館 （岐南町伏屋3丁目338番地1）	(1)	
関ヶ原町	5月25日（土） 9時00分～12時00分	関ヶ原ふれあいセンター 小ホール （関ヶ原町関ヶ原894番地29）	(1)	

本巣市	5月25日(土) 10時00分～15時00分	モレラ岐阜 1階 ホワイトプラザ (本巣市三橋 1100 番地)	(2)、(3)	事前申し込み 不要
川辺町	5月25日(土) 13時30分～16時30分	川辺町中央公民館 ホール内 (川辺町中川辺 1518 番地 4)	(1)	
池田町	5月25日(土) 14時00分～16時00分	ゆうごう・ほっと館 1階ロビー (池田町本郷 1190 番地 1)	(1)	
瑞穂市	5月26日(日) 9時00分～12時00分	巣南公民館 ふれあいホール (瑞穂市宮田 300 番地 1)	(1)	
関市	5月26日(日) 10時00分～16時00分	関市文化会館 (関市桜本町 2 丁目 30 番地 1)	(1)	
御嵩町	5月26日(日) 10時00分～12時00分	中山道みたけ館 (御嵩町御嵩 1389 番地 1)	(1)	
八百津町	5月26日(日) 13時00分～16時00分	八百津町ファミリーセンター 2階 大研究室 (八百津町八百津 3827 番地 1)	(1)	
白川村	5月26日(日) 13時00分～16時00分	平瀬体育館 (白川村平瀬 126 番地 10)	(1)	

※ワークショップ【内容】を参考

今後も、毎週火曜日に翌週火曜から翌々週月曜までのワークショップの開催予定をお知らせします。(次回は5月21日)

○制作ワークショップの概要

【期 間】令和6年4月から8月まで

【場 所】各市町村の公共施設等

【内 容】市町村が選定した文化の「推し」をモチーフに、和紙や竹を素材として制作する行灯状の造形物「ちーオシスタチュー」を制作

(1) 竹組み(竹で「推し」の形を組みます)

(2) 和紙の色付け、電球取付け(和紙に色を付けるとともに、竹組みに電球を取り付けます)

(3) 和紙の貼付け(色付けした和紙を竹組みに貼り付けて、ちーオシスタチューを完成させます)

※市町村によっては、ワークショップの内容・順番・回数が変わります。

【参加者】市町村により参加者の募集方法が異なります。(20名程度)

○上記市町村で制作するちーオシスタチューのデザインイメージは（テーマとなる推し）は以下のとおりです。下記デザインについては、日比野克彦総合プロデューサーが制作しました。

【中津川市】

栗と栗きんとん



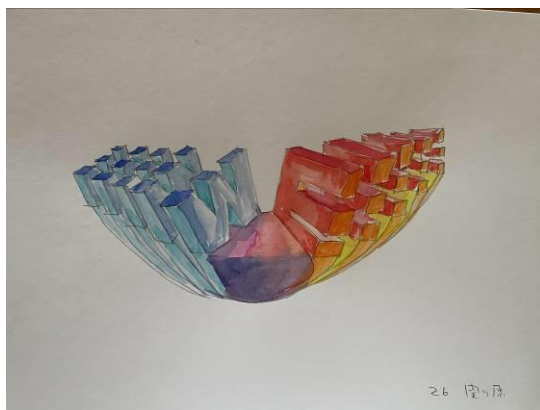
【岐南町】

ふせやししまい
伏屋の獅子舞



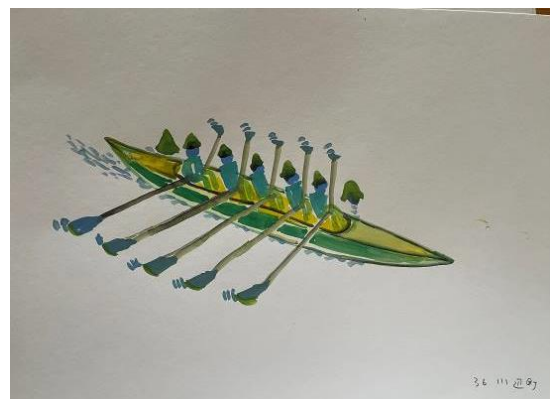
【関ヶ原町】

天下分け目の関ヶ原



【川辺町】

川辺セブンマウンテンとボート競技



【池田町】

池田山



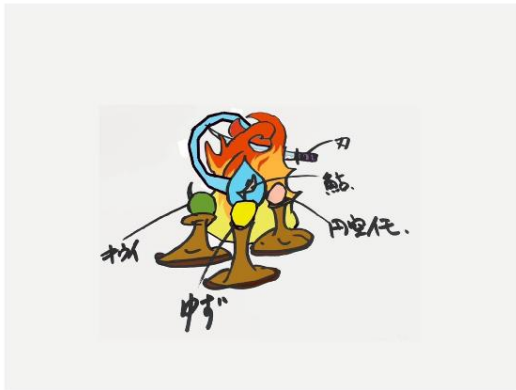
【瑞穂市】

みずほ 人と道



【関市】※市の独自デザイン

あらけねえ火 すんどうの水
どえれええ土



【御嵩町】

「御嵩町の未来に残し、
つなげていきたいモノ
…願興寺・^{がんこうじ}可児才蔵・^{かにさいぞう}中山道・^{へごやまぢや}触五山茶」



【八百津町】

栗きんとん・八百津せんべい・山
(自然・景色)・バンジージャンプ・人情



【白川村】

全員主役の「白川びと」と、
心の原点「霊峰白山」と、
思いが繋ぐ「世界遺産合掌造り集落」と、
みんなでつくる「楽しいどぶろく祭の時間」と、
世代を超えて「結でむすぶ暮らし」



◆「清流の国ぎふ」文化祭2024の概要◆

- 1 正式名称 「第39回国民文化祭」「第24回全国障害者芸術・文化祭」
- 2 統一名称 「清流の国ぎふ」文化祭2024（両大会をあわせた名称）
- 3 基本方針
 - ①「清流の国ぎふ」の文化力を結集・発信
 - ②次世代を見据えた文化芸術の創造
 - ③文化芸術で人が輝く共生社会の実現
 - ④国民文化の大交流の実現
- 4 キャッチフレーズ ともに・つなぐ・みらいへ ～ 清流文化の創造 ～
- 5 主催者 岐阜県、文化庁、厚生労働省 ほか
- 6 会 期 令和6年10月14日(月・祝)～11月24日(日) 42日間

◆清流文化地域推し活動『ちーオシ』 について◆

地域の「推し」を住民協働で見つけだし、文化祭の開会式に持ち寄って披露するアートプロジェクトが「清流文化地域推し活動」（ちーオシ）です。

全市町村において「コミュニケーター」が主導しながら「推し」の選定や「ちーオシスタチュー」の制作を進めていきます。

このプロセスを通して開催機運を盛り上げるとともに、地域の活性化を目指しています。

➤コミュニケーター

- ・当事業における地元のリーダー（各市町村から選出）
「推し」の選定プロセスに参画し、オブジェ制作を主導

➤地域の「推し」

- ・地域でこれからも大事にしたい、共有したいイチオシの文化
(令和5年度中に選定済み)

➤ちーオシスタチュー

- ・市町村が選定した「推し」をモチーフに、和紙や竹を素材として制作する行灯状の造形物
- ・文化祭の総合プロデューサーを務める日比野克彦氏がデザイン画を制作・監修
- ・令和6年4月から8月まで制作ワークショップを実施

清流文化地域推し活動（愛称：『ちーオシ』）について



<https://gifu-bunkasai2024.pref.gifu.lg.jp/koku-shou-bunsai/chi-oshi/>